



**8/1 熱中症に気を付けて  
塩タブレット配布**  
道の駅かみしほろで、上土幌町女性消防団が塩タブレットの配布を行い、火災、熱中症の予防を呼びかけました。  
当日は10時から配布を行い、用意した塩タブレット300個は11時ごろにはすべて配布されました。  
暑くなるこの時期、塩分や水分をしっかりと補給し、熱中症に気を付けましょう。

**7/11 ハレタでゆっくりしませんか？  
手作りおやつカフェ**  
ハレタかみしほろで「手作りおやつカフェ」が開催されました。  
ハレタのカフェで手作りのおやつと飲み物を販売され、友人や家族とティータイムを楽しみました。  
生涯活躍のまちかみしほろの八下田さんは『自分も作ってみたい!』という方の輪を広げていけたら」と話し、現在おやつのお品者を募集しています。今後も月に1回のペースで開催される予定です。



## 地域を変えていく新しい力 地域おこし協力隊活動報告



TITLE: 商店街振興って??

記: 商店街振興推進員 渡辺 裕介

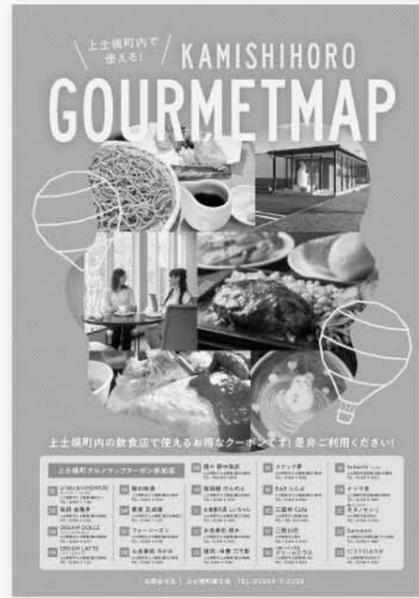
こんにちは、裕ちゃんです!  
と、年度初めの新人紹介でご挨拶させていただきました。ちょっと前に上土幌町に越してきたかと思っていたのに、気づけば夏が終わろうとしています。

昨年2月『上土幌町商店街振興計画』という冊子が作成されました。この計画のコンセプトは“将来にわたって持続的に発展する商店街の実現”。つまり①地域の方々により愛され、②外から見てもより魅力的に、③さらには事業を次の世代につないでいく希望が持てるような商店街を作っていきます、という計画です。

地域おこし協力隊のぼくの肩書きは「商店街振興推進員」。なのでぼくの使命は、この“計画”に書かれている施策・取り組みを達成していくこと、ということになります。現在関わらせていただいているものとして、例えば商店街中心部への流入を狙った案内看板や案内地図、商工会のホームページのリニューアルなど、来訪者の方に商店街の魅力を分かりやすく伝えていくための取り組みがあります。これらの取り組みを通して、商店街が賑わうきっかけになり、喜んでいただけるものになればとても嬉しいです。

でももう一方では、冊子からは見えてこない「生の声」もあるはずです。事業者の方々より深い想いや愛情は、直接の関わりの中にごそ感じられるものだと思います。そして、そこにこそ商店街振興の一番大切な核がある気がしています。

そしてその先には、町民の一人一人に喜ばれる商店街の姿があるのではないかと思います。  
新型コロナウイルスの影響でなかなか日々を取り戻せないのでいらっしゃる方も多いかと思いますが、寒くなってきますから、どうぞご自愛ください。みなさまに直接お会いできてお話できる時を楽しみにしています。



**7/20 小学生が役場にきました  
上小3年生役場探検**  
上土幌小学校3年生が上土幌町役場に訪れました。当日は議会を傍聴したあと、複数の班に分かれて各課でどのような仕事をしているかなどの説明を職員から受けました。  
小学生からは「どんな仕事をしている時がやりがいを感じますか」などの質問がされ、職員からは「自分のした仕事に対して町民の方からありがとうと言われた時にやりがいを感じる」などと回答していました。  
児童たちはメモを取りながら、真剣に説明を聞いていました。

**7/29 写真の魅力を知ろう  
岩崎さん写真講座**  
上幌中学校2年生を対象に、主にタウシュベツ川橋梁の撮影を行っている写真家、岩崎量示さんを講師として招き、写真についての授業が行われました。  
授業前半では事前にした質問をもとに、岩崎さんから写真の魅力や、上達方法を指導していただき、授業後半では実際に校内や、外に出て教わったことをもとに生徒が写真を撮影しました。生徒は「写真のテクニックなどについて知れた。これを生かして今後いろいろな写真を撮りたい」と話しました。



7月27日、上土幌自動車工業株式会社様より、地域福祉向上のため、車いすでの乗車が可能な福祉用自動車1台を寄付いただきました。  
今後は上土幌福寿協会に無償貸付され、活用されます。

**7・8月の  
まちのわだい**

短歌

寂しさに常来ぬ猫がわれに倚る妻の留守居をもの書きをれば  
 ひそと夜の舗道は濡れてゐたりけり長くつづきし猛暑も静まり  
 新しき爪研ぎ替げれば早速に猫が背のばし研ぎ始めたり  
 洗い髪つややかにゆれしかの日々や今日ウィッグで今日のわたしを  
 国道を清掃車の走り行き夏の陽射しの今日は強くて  
 子供の遊ぶわっかで掃除する夏の暑さがまんをしつつ  
 短冊に願う事をかく風習夏の行事を久々したり  
 大阪へ行きたい気持ちを短冊に書いてかざる七夕まつり  
 初恋の思い出胸に卒業し今はどこに居るのか知らず  
 半日をカフェに立ちてオーダーを取りてつとめる今日は夏日か  
 丁寧にわが手に作りしアクセサリー道の駅の店に並べり  
 刺子する直線ぬうのは楽だけど曲線ぬうのはなぜか不格好  
 会はずなり七ヶ月余りコロナ禍にオンライン通話の息子ら笑顔

石米松鈴佐高米小中尾 本  
 川森田木藤木森松村野 間  
 裕真理 葵誠博義仁 よし 栗  
 子弓恵豊衣也樹美志乃 風



◎9月14日から国勢調査の回答が始まります。今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、できる限り接触を避ける方法で実施します。インターネット回答や郵送での回答も可能です。5年に一度の人口などを把握する大切な調査ですので、ご協力お願いいたします。…Y

◎長崎県の対馬を舞台としたゲームが一部で話題となっています。鎌倉時代の元寇をテーマとした、昔の侍映画のような雰囲気を感じられる内容です。製作は外国ですが、実に日本的な美しい映像が楽しめ、外出自粛が呼びかけられている昨今ではちょっとしたバーチャル旅行を楽しめます。ただし、一騎討ちなどの表現がかなり過激なので注意が必要です。…T

広報がみしほろ 10月号は9月25日(金) 発行予定

寄付 (8/12まで)

◎山本修治様が福祉の振興のため10万円を寄付されました。  
 ◎下村幸雄様が町の振興のため(故・下村信雄様の生前のお礼として)20万円を寄付されました。

令和2年7月末現在の人口

男性 2,441人(-3人)  
 女性 2,540人(+8人)  
 人口 4,981人(+5人)  
 世帯数 2,597世帯(+4世帯)

令和2年度ふるさと納税寄付金

7月分 6,142件 93,081,713円  
 累計 17,053件 263,212,429円

※全国より本町に篤志寄付の応援をしていただき心より感謝を申し上げます。  
 ※8月11日現在

TITLE:学校祭のない7月が終わりました

例年ならば7月は「学校祭」という一大行事があり、どのクラスも優勝を目指して一致団結、クラス一丸となって各部門毎に試行錯誤を重ね、短い夏の思い出作りに取り組んでいました。特に高校3年生にとっては一番大切な青春の思い出となるメイン行事。それが今年度はコロナウィルスのために中止となり、とても寂しい7月となってしまいました。生徒のことを思うと辛く哀しい気持ちになります。

一方、前期中間考査だけは時期を遅らせ、この7月に行うこととなりました。特に3年生の就職試験や推薦試験の書類を作るためにも必要不可欠ということで、7月10日(金)、13日(月)の2日間実施。どの生徒も一生懸命に取り組む、夏休みを迎えることができました。



△講師を招いて2学年進路ガイダンス(6/18)



△調理実習で作った「ダルゴナコーヒー」(7/29)



△夏期進学講習後に質問しています(8/4)

上士幌高校新聞局通信



「お昼の放送」始めました

文責 加藤 駿

上高の新たな取り組みとして執行部による「お昼の放送」が始まりました。7月17日の初回は機材のトラブルがあったのか全然聞こえず残念でしたが、29日の2回目はしっかり聞こえるようになり、番組中のクイズにクラスで大きな声で答えるなど、自分のクラスでは盛り上がっていました。

生徒会長の木村彩夏さんに聞いてみました。Q:きっかけは何ですか? A:分散登校の時に給食も黙って食べたりと静かすぎる教室が少しでも柔らかくなるようにと思い立ち、北崎先生と上神田先生に相談しました。Q:これからはどんな企画がありますか? A:予定を伝えるほか、頑張ってる人をゲストに招いて紹介したりいつもは聞けないような話を聞くのかな。

次回は夏休み明けの週になるそうです。



△ブースの中は本物のラジオ局のよう



△先生を1回目のゲストに招きました



△2回目の放送は「面白い」と好評でした